

12月は疾病予防と治療月間です

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



2025-26年度 フランチェスコ・アレツツォRI会長

例会予定 12月17日 休会 12月24日 忘年例会振替 12月31日 休会
2026年1月7日 新年例会

VOL.63 No. 17 (通算No. 2772)

2025年12月10日(水) 例会プログラム
点 鐘
ロータリーソング・四つのテスト
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
外部卓話 常総市生活環境課様



写真提供者:青木正弘会員

2025-2026年度 会長 石井康弘

幹事 古矢 満

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0034 茨城県常総市水海道天満町4684
常総市生涯学習センター2F 研修室

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1111

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町3386
釜久ビル3階

TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876

Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>

12月は疾病予防と治療月間です

例会報告 VOL.63 No.16 (No.2771) 12月3日(水) 曇り (司会 山崎哲男委員長)

本例会での主な事項

◎会長あいさつ

◎公共イメージ出前卓話

林 正太郎地区公共イメージ委員長

ビジター

地区クラブ奉仕委員会 公共イメージ委員長 林 正太郎様 (水戸ロータリークラブ)

誕生祝



《会員》 古矢 満会員 白井 豊会員

《ご夫人》菊池会員 大塚会員 武藤会員 鯉沼会員 斎藤(広)会員 染谷(秀)会員

諸報告

ロータリーの友委員会 山中弘樹委員長

ロータリーの友12月号のご紹介

横組み P3 RI 会長メッセージ

P12～19 進化し続ける世界ポリオデー事業

縦組み P2～6 SPEECH 中村安房

親睦活動委員会 渡辺 悟委員長

12月20日(土) 忘年会バスの時間ですが、17時20分 白井石油さん前、集合・出発です。

北村英明会員

2026-27年度 第7分区ガバナー補佐を拝命しました北村です。二つの事業をしなくてはなりません。IMと分区ゴルフです。もう一年ご協力宜しくお願いします。

幹事報告 古矢 満幹事

週報 なし

例会変更 なし

1月7日は新年例会です。18時野村屋となります。その前に午前11時30分には、一言主神社にご祈祷に伺います。ご希望の方は古矢までお願いします。

12月は疾病予防と治療月間です

会長挨拶 石井康弘会長



12月第1週のご挨拶をさせていただきます。
本日はクラブ奉仕委員会/公共イメージ・ICT 推進委員長:林 正太郎さま出前卓話によるこそ水海道ロータリークラブへお越しくださいました。本日は何卒よろしくお願ひ申し上げます。
また、染谷公共イメージ委員長に於かれましては段取り等ご尽力、誠にありがとうございました。

次に、11/26(水)の公式訪問、大変お疲れ様でした。またご尽力頂いた SAA 委員会の皆様、ご協力頂きました会員の皆様に心から感謝を申し上げます。

さて12月は【疾病予防と治療月間】です。

昨今、インフルエンザやコロナの再来、のど風邪が非常に多く感じます。(私も鼻風邪でした)

どうか年末ということもありますので、お体には十二分にご自愛頂きたいと思ひます。

報道でもご存じの通り、世界では「戦争・紛争・災害」が後を絶ちません。

日本では大分県の火災(その他多くの火災)、香港高層マンション火災、インドネシア(東スマトラ地方)、タイやスリランカ(死者約 1,300 人超)の大洪水など、国内にとどまらず世界各地で災害が発生し、多くの尊い命が奪われております。そこで新たな感染症や病気も発生することでしょう。この状況を打破するための力は、我々のような(ロータリークラブ)組織が微力でも動くことが必要だと思ひます。言葉だけではなく、本当に行動することが必須であり重要なことだと考えます。

また地区からの要請があると思ひますが、年明けに何もなければクラブとしても動こうと考えておりますのでどうかご理解ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますが、先日の公式訪問にて「希望の風」への募金を忘れておりました。(m(_)_m)

1 会員/¥1,000 円とし、本日青木地区幹事へお渡ししましたことご報告申し上げます。また、この財源は「ワンコイン」から出したいと思ひますので重ねてご理解の程、宜しくお願ひ致します。

公共イメージ出前卓話 林 正太郎地区公共イメージ委員長



ロータリー
「公共イメージ」を向上させよう

2820地区 クラブ奉仕委員会
林正太郎(水戸RC)

2025年12月3日

「公共イメージ」向上の重要性

公共イメージを向上させることは、ロータリーにとって非常に重要です。ロータリーが長年行ってきた奉仕活動が一般市民に十分に知られていない現状を打破し、ロータリーとは何をしている団体なのかを明確に伝えることがその目的です。

公共イメージが向上することで、ロータリアンの充実と意識向上、会員増強、協力団体の増加、寄付の活性化といった良い循環が生まれます。(ウェブAI調べ)

「公共イメージ」向上の具体的な活動

公共イメージの向上には、積極的な情報発信が不可欠です。各クラブや地区は、ウェブサイト、ソーシャルメディア(Facebook、Instagramなど)、広報誌、メディアなどを通して、社会奉仕や職業奉仕、青少年奉仕といった奉仕活動の報告を充実させています。また、ロータリアン一人ひとりが「広報マン」として、ロータリーバッヂを身につけることや、ロータリーの活動内容を説明できるようになることも、公共イメージの向上に繋がります。(ウェブAI調べ)

大事なポイント

「私たち自身がロータリーをどう考えるか」だけでなく、「外部の人びとがロータリーについてどう感じているか」という視点で考えること



12月は疾病予防と治療月間です

「ロータリーって何？」

例えば・・・

「ロータリーは、さまざまな国や文化、職業のリーダーをつなげ、交流を通じてアイデアを広げ、世界中の地域社会に変化をもたらすために活動しています」

といったことを
自分たちで言えるようになること、
外部の人々に言ってもらえるようになること。

そのために・・・

自分自身がロータリーの理解を深め、自クラブがどのように（地域）社会に貢献していきたいのかを語れるようになります。



ロータリー会員一人ひとりがブランドの推進者です

ロータリーを知らない人の認識と理解を深めることができるのは、ロータリーを直に経験している会員においてほかにありません。

それぞれの地域社会で問題解決に取り組み、行動を通じて変化を生み出しているロータリー会員の姿を伝えることが重要なのです。

そのためにできること

- ・クラブのイメージアップにつながる活動を広報する
- ・地域社会に貢献する活動の情報をシェアする
- ・活気あるクラブの様子や行動する会員の姿を見せる

皆が、積極的に伝える努力！

アナログ/デジタル 様々な方法に挑戦しましょう



広告媒体の種類

- ・紙媒体：チラシ、ポスター、タウン紙など
配ったところには届かない、確実に届く、有料
- ・Webページ・YouTube
検索をしないと辿りつかない
ある程度の専門知識を要する、コスト要
- ・SNS
拡散性に優れる
比較的容易に利用できる、無料

SNSの種類

- ・LINE：少人数のやり取りが主 大規模イベントでは使わない
- ・Facebook：対象年齢 40代～
ビジネス用途が主
- ・X：文章投稿が主 字数制限あり
- ・Tik Tok：対象年齢 10代～
- ・Instagram：対象年齢10代～30代
写真、動画が主

Instagram告知のメリット

- ・優れた拡散性：閲覧数2000～
- ・画像・動画をメインにした臨場感ある告知
- ・比較的長文のテキストも可能
- ・リアルタイムな発信、進捗状況の報告により、イベントに向けて徐々に盛り上げていく
- ・今回のイベントではチラシも併用（小学校へ配布）し、告知の穴を埋める

高萩ダンス&バンドコンテスト 2025/5/11

出演者数 約200人
総来場者数 約1000人
スタッフ 10数名



SNSを活用しよう

- ・イベント開催におけるSNSは、その拡散性において必須の広告手段である
- ・対象となる年齢層や目的に合わせて、SNSを選択し、他の媒体と組み合わせよう
- ・Instagramは写真・動画を主体とすること、出演者とのやり取りがスムーズなこと、スタッフ間での情報共有が容易であることから、今回のイベントに適していた
- ・こまめにリアルタイムの投稿をすることで、イベントが盛り上がり、参加者増につながる

12月は疾病予防と治療月間です

自分のクラブの魅力、ブランドを
多くの人に知ってほしいと思いませんか？
行動に移せるクラブづくりをしましょう。

出席報告 長谷川良則副委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
47名	30名	16名	1名	16名	100.00%

ニコニコボックス 齋藤政博委員長 入金額 72,000円 累計 818,000円

本日卓話よろしくお願ひ致します。林様(水戸RC)

誕生祝御礼《会員》古矢・白井・五木田・菊池・鯉沼・齋藤(広)・武藤 各会員

《ご夫人》大塚・五木田・染谷(秀)・

先週の公式訪問誠ににお疲れ様でした。ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。また、林様本日は宜しくお願ひ致します。 石井会員

ガバナー公式訪問ご苦勞様でした。林様出前卓話ありがとうございます。宜しくご指導ください。

北村(仁)会員

いよいよ師走に入りました。何かと気忙しい日々が続くと存じますが、ご自愛いただき年の瀬を乗り切ってください。 松坂(興)会員

林委員長様ようこそ。本日卓話よろしくお願ひします。 染谷(秀)会員

林委員長卓話よろしくお願ひします。 石塚(利)会員

皆様公式訪問ご苦勞様でした。後半がんばりましょう。 大塚会員

地区大会が終わりホッとしたのもつかの間で藤木ガバナーエレクトが逝去され、ガバナー事務所も忙しくなっていました。 青木(正)会員

急に寒くなりました。お身体ご自愛ください。 松崎会員

本日もよろしくお願ひいたします。帯状疱疹になりました。皆様お気をつけてください。 青島会員

早退します。 雨谷・鈴木(茂)・大澤・鯉沼 各会員

会報委員会 雨谷道夫委員長 石塚克己副委員長 青島弘典委員 倉持功典委員

『ロータリーの友』に掲載されるコツ

ストーリーを伝える原稿を書く三つのポイント

会員の中には、自分たちのクラブの活動の参考に、『友』を読む人も少なくありません。そのような読者に向けて、下記の三つのポイントに注意しながら原稿を作りましょう。

- 1 クラブは、地域社会のどのような問題や課題を解決しようとしていますか？（その問題・課題についてどのように知ったか）
- 2 どんな行動を起こしましたか？ 行動を起こすに当たって会員の知識や経験が活動にどう生かされましたか？ どのような課題に直面しましたか？
- 3 その活動によってどんな変化がもたらされましたか？ 地元の人たちの意識（生活）をどのように変えることができましたか？ 具体的な例や、データを含めると説得力が出ます。



残念な原稿

- ・ 行事に出席した人の肩書きと名前が原稿のほとんどを占める
- ・ プロジェクトの報告書、またはプログラム内容の羅列
- ・ あまりに長文で、伝えたいポイントが分かりにくい
- ・ あまりに達筆すぎて読めない

ストーリーを伝える写真を撮る三つのポイント

活動の企画を立てる段階で、写真を誰が撮るのかを決めておきます。撮る人は、その活動の流れをあらかじめ把握して、どの写真を撮ると良いシーンが撮れるかを事前に考えておくとうよいでしょう。

- 1 自然な様子を捉えます。ピースをしている姿や集合写真ではなく、活動中の姿を写します。
- 2 活動の中心となるのは誰なのかを考えながら、その人たちが楽しそうに生き生きとした表情をしている瞬間を撮ります。
- 3 会員以外の参加者も写します（被写体の年齢や性別が偏らないよう配慮します）。



残念な写真

- ・ 楽しさは伝わるけど、みんなカメラ目線でピースサインばかり
- ・ 野球大会を開催したのに、懇親会の写真しか撮りませんでした
- ・ 子どもたちが対象の行事なのに、写っているのは会員だけ。あるいはその反対に、子どもしか写っていない
- ・ 後ろ姿ばかりで、表情が見えない
- ・ みんなが下を見ていて、暗い感じ

ロータリーの友委員会 一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4階
電話 03-3436-6651（代表） ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp

編集部（本誌の内容のお問い合わせ） hensyu@rotary-no-tomo.jp
管理部（購読・注文） keiri@rotary-no-tomo.jp